

特名随意契約の理由書

- 1 案件番号 上水 5D-027
- 2 案件名 水道管路 AI 劣化予測診断業務委託
- 3 案件場所 宝塚市 市内一円 地内
- 4 契約期間 契約日 から 令和 6 年 (2024 年) 3 月 31 日
- 5 契約相手方 住所：東京都渋谷区渋谷 2-10-2 渋谷 2 丁目ビル 3F
社名：Fracta Japan 株式会社
- 6 指定理由
(根拠)
地方公営企業法施行令第 2 1 条の 1 4 第 1 項 2 号該当
宝塚市水道事業及び下水道事業会計規程第 9 1 条該当

(指定理由)

現在、上下水道局では、管路耐震化（更新）事業において、「管路更新・耐震化計画」に基づき実施しているが、今後は、より効果的かつ効率的な事業を図るため、管路の劣化要因となる環境ビッグデータや AI による劣化診断システムを活用し、事業を進めていくこととしている。

今回の業務にあたっては、管路を取り巻く地形、気象、交通網等の管路の劣化要因となる環境ビッグデータが必要であり、また、AI による劣化診断システムについては、より正確でかつ信頼性が必要である。

以上の要件を満たす事業者としては、環境ビッグデータと独自の AI 劣化診断システムの両方を用いて水道管路の劣化状況を予測・診断し、厚生労働省「IoT 活用推進モデル」に採用された実績や全国で約 40 の自治体、近隣では、神戸市、西宮市、芦屋市でも導入実績があり、AI を用いた劣化診断における能力と信頼性を保有している上記事業者以外では、契約の目的を達成することができないため、特名随意契約を行うものである。

- 7 問合わせ先 上下水道局 施設部 工務課 0797-73-3686